

令和5年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第3日目

1 招集年月日 令和5年9月14日

1 招集場所 大会議室

1 開閉日時及び宣告

1 開閉日時及び宣告

開議 9月14日 午前9時30分 議長 松田貴志

散会 9月14日 午後4時20分 議長 松田貴志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	内谷安宏	2番	福井裕美
3番	長尾隆資	4番	玉置守
5番	瀬戸直一	6番	花房勝一
7番	美馬友子	8番	松田貴志
9番	笹公一	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

2番	福井裕美	7番	美馬友子
----	------	----	------

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	佐藤健司
農業振興課長	上村和也	上下水道課長	大上誉司
教育委員会事務局長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第3号）

開議宣言

日程第1 認定第1号 令和4年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

1 本日の会議に付した事件

日程第1（第3号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（松田貴志君） ただいまから令和5年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配布のとおりでございます。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 日程第1，認定第1号，令和4年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

農業振興課関連の詳細説明を求めます。

上村農業振興課長。

○農業振興課長（上村和也君） それでは，農業振興課分の令和4年度一般会計主要事項の説明をさせていただきます。

ページをめくっていただいて2ページ目になります。

農業振興課の分で，5款農林水産業費，1項農業費，1目農業委員会費，決算額が394万2,087円のうち，事業番号50001農業委員会運営費1-91町農業委員会委員報酬234万3,000円，農業委員報酬となっております。

次に，目で説明させていただきます。

2の農業総務費747万4,606円のうち，事業番号で50027人・農地プラン整備事業，18-416新規就農総合支援事業給付金ということで637万5,000円，農業次世代人材投資資金，国の給付金です。

続きまして，次のページの5，1，3の農業振興費5,364万7,794円で，このうち事業番号で50003農業振興費，1-10会計年度任用職員報酬で156万7,380円，会計年度任用職員さんの給料となっております。

次に，真ん中ぐらいの，18-380町単独農業振興事業補助金1,497万8,200円，これが令和4年度勝浦町農業振興対策事業ということで，詳細はご覧のとおりとなります。

次に，町単の下の18-511農林水産施設整備費補助金ということで1,034万1,000円，これが令和4年度勝浦町新型コロナ対策農業水産施設支援事業補助金ということで26件で1,034万1,000円ということです。

次に，この下もコロナ関係の事業で18-512農林水産業者物価高騰対策支援事業補

助金といたしまして1,745万円で、令和4年度新型コロナ対策農林水産業者物価高騰対策事業で、1事業者5万円を交付する事業です。

次の事業で、50039農業関連地方創生事業、11-3で広告料といたしまして264万円、これが令和4年度大阪市場販売戦略展開事業といたしまして、関西方面の大阪駅ほか6駅で広告を実施いたしております。

次のページになりまして4ページ、一番上の18-423町みかん生産販売促進協議会補助金といたしまして決算額が175万円、令和4年度勝浦みかん生産販売促進協議会運営事業費になります。

次に、真ん中くらいの、5,1,6日本型直接支払事業費といたしまして5,487万1,866円のうち、事業番号が50031日本型直接支払制度事業、2-3で会計年度任用職員で180万7,200円で会計年度任用職員さんの給料となっております。

次に、下がってもらいまして、12-378システム更新業務委託料で185万6,800円、多面的機能支払管理システムデータ整備及び現地調査確認・解析となっております。

次が、18-387中山間地域等直接支払交付金といたしまして3,201万7,988円、中山間地域等直接支払交付金で19集落が対象となっております。

次に5ページに移りまして、一番上の18-420多面的機能支払交付金で1,710万7,582円で、多面的機能支払交付金で5組織に給付しております。

続きまして、目が変わりまして、5,1,7土地改良事業推進費といたしまして3,796万9,024円となっております、事業番号が50009、18-388勝浦土地改良区補助金といたしまして2,636万円、令和4年度勝浦土地改良区施設維持管理費補助金となっております。

その下の次の、18-389共同施設管理費負担金で1,152万円、令和4年度農業水利施設保全対策事業負担金といたしまして、県営事業の負担金となっております。

次の科目が、5,1,9農村環境改善センター運営費で827万8,000円の中の事業で50011農村環境改善センター運営費で、12-374農村環境改善センター施設管理委託費で808万円となっております、これが勝浦町農村環境改善センター指定管理業務費となっております。

次に、5,1,13目で国土調査事業費で、決算額が74万3,144円で、不用額が1億1,617万3,856円となっております、このうち1億1,510万円が5年度への繰越額と

なっております。

事業番号が60005の国土調査事業といたしまして、一番下の12-454地籍調査業務委託料で1億1,340万8,000円、この不用額のうち5年度へ全額繰り越すようになっております。

次のページで、13-4リース料で、この不用額118万8,000円も、全額5年度に繰り越します。

続いて、18-455で地籍調査推進委員会補助金、不用額が142万8,000円のうち5年度へ繰り越す額が50万4,000円となります。

次に、19目で5, 1, 19で6次産業化推進費で、決算額が445万6,076円で、事業番号が50037、6次産業化推進事業といたしまして、12-2で施設管理費委託料で296万2,000円、これは令和4年度かんきつテラス徳島内勝浦町借受施設指定管理業務委託料となっております。

次に、5, 2, 1, 2項林業費、1目林業総務費になりまして、決算額が1,464万2,730円で、事業番号が50012鳥獣対策事業で、7-1で謝礼で802万8,000円、これが令和4年度有害鳥獣捕獲報奨金となっております。

次の事業で、50013林業総務費負担金といたしまして、一番下の18-490徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会負担金といたしまして601万5,000円で、令和4年度徳島東部・吉野川流域森林管理システム推進協議会負担金となっております。

次のページになりまして、目が5, 2, 2の林業振興費で、決算額が145万6,000円で、事業番号が50014で一番下の24-11で森林環境譲与税基金積立金で122万4,000円、令和4年度森林環境譲与税基金積立金となっております。

次のページからは、繰越額の説明をさせていただきます。

9ページになります。

繰越明許費になりまして、5, 1, 1農業委員会費で事業番号が50001、17-1備品購入費でタブレット代の購入で9万2,994円となっております。

次の科目で、5, 1, 13国土調査事業費で、決算額は1億630万3,712円となっております。事業番号が60005国土調査事業、2-3で会計年度任用職員給料で144万6,232円、会計年度任用職員さんの給料となっております。

12-454地籍調査業務委託料で1億104万6,000円で令和4年度地籍調査事業で坂本

4, 5, 6 地区, 坂本 1 地区, 坂本 2 地区, 生名 5 地区が対象となっております。

次に, 13-4 リース料といたしまして118万8,000円, 令和4年度地籍調査支援システム及び地籍調査成果管理システムリース料となっております。

次に, マネジメントシートを順に説明させていただきます。

事業タイトルがパイロット園地整備事業といたしまして, 農業振興費で5款の農林水産業費, 1項農業費, 3目農業振興費で, 目的といたしまして旧勝浦園芸高校の実習園跡地を農地として再生し, 新規就農者等の園地として有効活用するということで, 事業の概要がパイロット園地の6筆の有効活用を図るということになっておりまして, 方針といたしまして, 新規就農者へ貸付を行う, 期間は5年から9年で貸付農地には貸付料を設定し, 貸付終了後, 営農を継続するのであれば, 農地は無償譲渡するというので, 今回の事業で維持管理費といたしまして33万6,000円, 管理をいたしております。実施結果といたしまして, 1次募集, 2次募集を行い, 抽せんを行った結果, 全筆1名に決定いたしまして, 貸付けしております。

次のページで, 町単独農業振興事業補助金といたしまして, 農業振興費, 5款農林水産業費, 1項農業費, 3目農業振興費といたしまして, 町内の既存の農業施設, 田畑の維持及び将来に向けての農業振興を図るためといたしまして, 事業の概要といたしましては, 生産基盤整備事業, 労力軽減・環境整備支援事業, 農地利用集積流動化支援事業, 勝浦産農産物活性化事業, 農作物鳥獣害防止対策事業, みかん活性化促進事業などとなっております。主な補助項目といたしましては, 土地改良, 園内道の整備, 農地修繕, 労力軽減のための機械導入, 苗木補助, 共済掛金補助, 貯蔵庫修繕などの事業を行いまして, 事業費が1,497万8,000円となっております。

次のページは, 先ほども申しましたように町単事業の一覧となっております。176件でさきの額, 1,497万8,200円となっております。一覧はご覧のとおりとなります。

次のページ13ページで, 事業が市場販売戦略展開事業といたしまして, 農業関連地方創生事業, 5款農林水産業費, 1項農業費, 3目農業振興費といたしまして, 都市部消費地において2月, 3月は阿波かつうら勝浦熟成みかんの時期であるという消費者の認知度を向上させることといたしまして, 事業の概要としましては, 特産農産物である勝浦熟成みかんの有利販売につなげるため, 大消費地である都市部をターゲッ

トにPR活動を展開する。消費地において、2月、3月は阿波かつうら熟成みかんのイメージの定着を目指しますということになります。

主な事業といたしましては、広告料264万円、広告デザイン業務委託料で2万8,000円。事業結果といたしましては、熟成みかんの出荷時期に合わせて、JR西日本駅構内にデジタルサイネージ展示を7駅、214面、2月13日から26日まで行っております。

14ページで、スマート農業実証事業といたしまして、ドローン防除の事業ですが、農業関連地方創生事業といたしまして、科目が5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費で、目的として実際に営農しているみかん農家を対象にドローン防除を実施することにより、ドローン防除の時間やコスト、効果及び普及に向けた課題を検証し、5年度以降に向けたドローン防除普及の契機とするとしております。

事業概要といたしましては、実証事業の事業主体は勝浦みかん生産販売促進協議会が担い、町からは実証事業分の補助金として25万円を上乗せして支出しております。事業費、主な支出といたしましては、協議会運営補助といたしまして25万円、結果として、3農家50アールでドローン防除を実証したということとなっております。

次が、事業タイトルが6次産業化推進事業といたしまして、かんきつテラス徳島内勝浦町借受施設運営費といたしまして、5款農林水産業費、1項農業費、19目6次産業化推進費といたしまして、目的としてオレンジファクトリーを営業許可基準充足施設化し、営業許可取得者を増やし、地場産品を活用した商品化を目指すということで、事業概要は町借受け施設の指定管理また利用者の商品開発促進、オレンジファクトリーの営業許可基準充足施設化の推進となっております。主な事業といたしましては、指定管理料で296万2,000円、実施結果といたしましては、商品としてかきまぜごはんなどがありまして、事業費といたしましては445万7,000円となっております。

以上、簡単ですが説明とさせていただきます。

○議長（松田貴志君） 以上で農業振興課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩とします。

午前9時55分 休憩

午前11時39分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

上下水道課関連の詳細説明を求めます。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） それでは、上下水道課の決算につきまして決算主要事項説明書と決算認定資料により説明させていただきます。

最初に、一般会計を決算主要事項説明書にて説明させていただきます。

4, 1, 4 環境総務費, 18-502勝浦町簡易水道未普及地域水道料金支援金110万4,800円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、7組合と個人19名に支援金を給付いたしました。

次に、4, 2, 2 し尿処理費, 18-225小松島市外三町村衛生組合負担金2,970万2,600円です。内訳としましては、衛生組合費負担金2,632万6,000円と、し尿投棄負担金337万6,600円でございます。

続きまして、4, 2, 5 合併浄化槽推進費, 18-227合併浄化槽設置整備事業補助金41万5,000円、これは令和4年度に事業実施いたしました1件の事業費でございます。

続きまして、主な事業内容をマネジメントシートにて説明させていただきます。

最初に、小松島市外三町村衛生組合し尿処理施設整備事業でございます。

こちらの事業目的といたしましては、町民の公衆衛生の向上と生活環境保全、自然環境保全を目的とし、町内のし尿処理の向上を図ることでございます。

令和4年度の実績といたしましては、衛生組合の負担金と、し尿処理費の337万7,000円でございます。

続きまして、勝浦町浄化槽設置整備事業でございます。

こちらの事業目的といたしましては、町民の公衆衛生向上と生活環境保全、自然環境保全を目的とし、町内の汚水処理普及率の向上を図るということでございます。

令和4年度の実績といたしましては、残念ながら1件ということでございます。

以上で一般会計の決算説明を終わらせていただきます。

続きまして、勝浦町簡易水道事業の決算説明をさせていただきます。こちらは決算書の中の損益計算書で説明させていただきます。

最初に、収益的収入及び支出は決算書の損益計算書のほうで説明させていただきます。

まず、営業収益は3,103万4,019円、営業費用は1億3,278万1,678円ですので、営業損失は1億174万7,659円となります。

次に、営業外収益が1億792万3,334円で、営業外費用が1,177万5,946円ですので、9,614万7,338円の利益となります。

営業と営業外を集計いたしますと、560万271円の損失となりますが、特別利益が811万2,383円、これは令和3年度の消費税が簡易課税から一般課税に変わったため還付がありました。

次に、特別損失が180万582円、こちらは6月の賞与引当金、期末手当等になります。

最終的には71万1,530円の純利益が出ました。

また、令和4年度では新型コロナウイルス交付金を活用し、令和4年7月から令和4年12月までの半年間水道料金の減免を実施いたしました。その収益3,218万6,798円は、営業外収益の他会計補助金で一般会計より繰り入れております。

次に、資本的収入及び支出については、決算主要事項説明書にて説明させていただきます。

マネジメントシートを活用して説明させていただきます。

まず最初に、事業名が中山横瀬地区配水管布設替事業でございます。

こちらの事業目的といたしましては、勝浦町簡易水道中山横瀬地区の老朽化した水道施設を更新し、住民に水を安定供給するでございます。

令和4年度の実績といたしましては、まず工事の施工箇所といたしましては、横瀬檜渕地区、町道横瀬定岡線県道分岐から杉本宅までの間、330メートルの間を工事施工いたしました。事業内容といたしましては、工事費と設計委託料でございます。事業費の内訳といたしましては、事業費は3,594万6,000円、国、県の補助金が858万8,000円、地方債が1,710万円、また一般財源が1,025万8,000円でございます。

続きまして、事業名、西岡地区水道改良事業・山田未普及地域解消事業でございます。

こちらの目的といたしましては、西岡地区の老朽化した水源地、配水池の改修及び普段から断水が頻繁に起こり生活に支障がある水道未普及地区、山田地区の24戸への対応でございます。

令和4年度の実績といたしましては、不動産鑑定、用地取得、解体の設計とか地滑り調査など合計1,086万9,000円の事業を行いました。事業費の内訳といたしましては、国、県の支出金が367万8,000円、地方債が700万円、一般財源が19万1,000円となっております。

次に、事業名、生名東橋長寿命化事業水道管移設工事でございます。

事業の目的といたしましては、生名地区老朽化した水道管を耐震管に布設替えることで耐震率が向上し、住民に安定した水を供給することでございます。

令和4年度の実績といたしましては、内容といたしましては、径75ミリの耐震管を38.8メートル更新いたしまして、空気弁とか給水切替工事、仮設の工事などを行いました。事業費といたしましては420万4,000円、財源といたしましては、その他が311万6,000円、これは一般会計のほうから負担金としていただきました。それと一般財源として112万4,000円でございます。

以上で勝浦町簡易水道事業の決算の説明を終わらせていただきます。

次に、勝浦町農業集落排水事業の収益的収支、収入及び支出の決算を、損益計算書で説明させていただきます。

まず、営業収益は972万6,143円でございます。営業費用は5,275万1,684円ですので、営業損失は4,302万5,541円となります。

次に、営業外収益が4,417万5,962円で、営業外費用が1,487万667円ですので、4,268万8,295円の利益になります。

営業と営業外を集計いたしますと33万7,246円の損失となりますが、特別利益が36万6,146円ありますので、最終的には2万8,900円の純利益が出ました。

特別利益は、令和3年度の共済掛金の返戻金でございます。

続きまして、機能強化対策事業について決算主要事項説明書にて説明させていただきます。

事業名が農業集落排水処理施設機能強化対策事業でございます。

目的といたしましては、経年等により機能低下した農業集落排水処理施設の更新を行い、施設強化、機能回復を実施し、長寿命化を図ることでございます。

令和4年度の実施内容といたしましては、事業申請を行うために2点の計画を策定し、国へ申請を行いました。

事業費といたしましては850万3,000円で、財源内訳といたしましては、国庫支出金が700万円、一般財源が150万3,000円でございます。

以上で勝浦町農業集落排水事業の決算説明を終わらせていただきます。

○議長（松田貴志君） 議事の都合により、小休いたします。

午前11時51分 休憩

午後2時24分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

教育委員会関連の詳細説明を求めます。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） では、認定第1号、令和4年度勝浦町歳入歳出決算認定につきまして、着座にて説明をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

お手元、同期いけてますか。

では、教育委員会からですが、各事業予算及び決算額100万円以上のものを重点としまして説明を進めさせていただきます。

まず初めに、特定目的基金費でございますが、こちらは公共用施設維持基金の利子を基金に積み立てる予算となります。

ちなみにこの公共用施設維持基金でございますが、その活用の目的としまして給食センターの施設の大規模な工事でありますとか備品の購入、それと勝浦中学校のプール、こちらに限定された基金となっております。

続きまして、教育委員会運営でございますが、こちらは教育長と教育委員4名の方で構成をします町の教育委員会、こちらの関係費用となります。

続きまして、町育英奨学資金貸付でございますが、こちらは町の条例等、奨学金の条例がございますが、こちらの条例等に基づき行っております奨学金制度の関係の費用となります。

中学校9か年皆勤賞でございますが、こちらは朝桐奨学賞の関係や小・中学校を通じた9か年の皆勤賞、こちらの記念品等の関係費用となります。

教育関連地方創生事業でございますが、こちらのうち決算額100万円以上のものとして高校生等生活費援助費でございます。こちらが高校生等1人当たり年額10万

円、こちらのほうを令和4年度は109人分交付しまして、決算額は1,090万円となっております。

なお、令和4年度で終了しました阿南方面バス運行支援補助金でございますが、令和4年度の運行実績、こちらは利用人数は629人、運行日数109日間ということでございました。

続きまして、教育長と教育委員会事務局職員、給食センター職員の人件費関係等の費用となります事務局費では、職員の給料、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、共済組合の負担金、こちらのほうが決算額100万円以上のものとなっております。

幼児教育でございます。

幼児教育は、本町に住所があり町外の幼稚園に通います幼児の方につきまして、幼児教育無償化に係る費用となります。令和4年度は対象となる幼稚園児の方はいませんでしたが、令和5年度は現在のところ4歳、5歳各1名ずつ、計2名の方がおいでるということで把握をしております。

続きまして、小学校の関係になります。

小学校の関係の費用のうち、まず生比奈小学校に予算が配当されております生比奈小学校費、こちらでは決算額が100万円以上のものとしまして、教科書副読本等を購入しました消耗品費です、このほかにも買ってありますが、消耗品費の228万3,494円、こちらが挙げられます。

小学校の関係で同様に、横瀬小学校に予算が配当されております横瀬小学校費につきましても、生比奈小学校と似たパターンでやはり消耗品費です、教科書副読本等を購入しました消耗品費、こちらのほうが100万円以上のものということになっております。

小学校関係の費用のうち、今度は教育委員会事務局が執行します予算となります小学校振興費でございますが、こちらが決算額100万円以上のものとして、小学校に勤務しています会計年度任用職員、教員業務支援員でありますとか、昔の用務員です、校務員という役職になっておりますが、そういった方の給料、また期末手当、社会保険料、こちらのほうが100万円以上の決算ということになっております。

また、人件費のほかに、小学校2校の電気代、水道代となります光熱水費でありますとか、パソコンの関係になりますが、ファイアウォールの保守年度更新費用とかの

手数料でありますとか、生比奈小学校の体育館長寿命化工事の設計監理業務の費用、また坂本地区にお住まいの横瀬小学校の児童の方を送迎しておりますスクールバスの運転業務の委託料、こちらのほうが100万円以上の決算となっております。

また加えまして、小学校の学習支援ソフトウェアライセンス等の使用料あるいは4年度工事を大がかりなんでしたが、生比奈小学校の体育館長寿命化工事等の工事請負費。

また、生比奈小学校、横瀬小学校両校に配布しましたが机、椅子、こちらのほうはコロナの交付金を活用しまして、従来より大きめの机ということで、コロナの交付金活用ということで交付金プラス、1人1台タブレットを整備されている関係で若干広い目の机ということで整備をしております。こういったところの備品購入費、こちらの方も100万円以上の決算額ということになっております。

こちらの予算では決算額100万円まではいっていませんが、ICT支援業務委託料、小学校の勤務分ということで決算25万1,356円を支出しております。

このICTの支援費でございますが、令和3年度は小・中学校3校に週1回、1回当たり2時間ということで従事していただいておりますが、令和4年度につきましては1回当たり2時間の従事を4時間ということで拡充し、学校に配備していますタブレットのトラブル対応等の業務を行っていただきました。ちなみに現場の先生から、やはり2時間では相談する時間がないという経過もありまして、2時間から4時間に拡大したという経過がございます。

また、こちらの予算のほうですが100万円を超えてないんですが、就学支援金の小学生分、小学生の方の支出もこちらの予算から行っております。

続きまして、中学校の関係費用になります。

中学校関係の費用、勝浦中学校に予算が配当されております勝浦中学校費でございますが、こちらのほうにつきましてはコピーのチャージ料等を含めました消耗品費229万4,868円、こちらが100万円以上の決算額ということになっております。

中学校の関係の費用のうち、教育委員会事務局が執行します中学校振興費、こちらのほうでございますが、決算額が100万円以上のものとしまして、中学校に勤務しております町の会計年度任用職員の給料、また勝浦中学校の電気代、水道代となります光熱水費、また先ほど小学校も同様でしたが、その関係の費用となりますが、ファ

イアウォール保守年度更新費用等の手数料，さらには令和4年度では勝浦中学校の体育館の建築非構造部材の耐震化工事を行いました，それに係る設計監理の費用でありますとか，工事請負費です，実際の，そういったところと，あと中学校のほうにつきましても机，椅子，小学校同様にコロナ対策ということで購入しまして，そういったところの備品購入費，そういったところが決算額100万円以上というところになっております。

また，こちらも小学校同様ですが，金額的にはそれほどということでないんですが，中学校につきましてもICT支援業務委託料ということで，支払いの実績がありますし，今度はこちらの予算で就学援助，中学生ということで支払いをしております。

社会教育総務費では，婦人会，文化協会，青年会活動補助金等が含まれます社会教育振興補助金176万5,000円でありますとか，青少年健全育成センターの委託事務に係る負担金となります社会教育振興負担金125万7,651円，こちらの2件が決算額100万円以上ということになっております。

外国語指導助手配置事業でございます。こちらのほうでは100万円以上の決算額となるものとしまして，ALT外国語指導助手2名の方の報酬でありますとか，社会保険料，また住居の家賃，そういったところが決算額100万円以上というところになっております。

伝統芸能保護事業でございます。こちらのほうですが，先日も開催されましたが阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルin勝浦の開催に対する補助金等，人形浄瑠璃の保存，取組に対する関係の費用ということで，予算のほう支出をしております。

社会総合大学でございます。こちらは町の人権講演会，こちらの開催費用となっております。

学校支援地域本部事業でございますが，こちらは学校支援への取組に関する費用ということになります。日頃，子供さんの通学で見守りとか，いろいろ地域の皆様にお世話になっておりますが，そういった取組に関する費用というところがこちらの予算というところになっております。

教育委員会の予算では，教育委員会に配置しております地域プロジェクトマネジャーの分となります会計年度任用職員の報酬が100万円以上というところになっており

ます。

なお、令和4年度も夏場に恐竜フェスティバルを開催しまして、令和4年度のフェスティバルの参加者は6,323人というところになっております。

社会体育費でございますが、こちらはスポーツ推進委員や町民体育館を除く体育施設の関係と、社会体育関係の費用、予算というところになっております。

町民体育館管理運営でございますが、こちらは町民体育館指定管理料627万円、それとイベント委託料ということになりますが、みんなの運動会実施業務委託料、そういったところが決算額100万円以上というところになっております。

教育集会所、学習会でございますが、こちらは教育集会所と進路保障協議会の関係の費用、予算ということになります。

図書関係業務の費用となりますが、図書館費のうち、図書業務に従事しますフルタイム勤務の会計年度任用職員の給料でありますとか、図書館の電気代、ガス代ということになります。光熱水費、また図書館長寿命化事業の設計監理業務の委託料、さらには書籍やDVD等の購入費用となります。備品購入費、こちらのほうが図書館費で決算額100万円以上というところになります。

運動公園の管理では、施設管理委託料の93万9,100円など運動公園を主に管理する費用というところになっております。

10ページから11ページにかけて記載しております人権啓発推進費と人権啓発活動地方委託事業の決算額、こちらにつき100万円以上の決算額というものはございませんが、人権啓発活動地方委託事業の関係で令和5年3月18日土曜日に「LGBTとジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」と題しまして、大阪弁護士会に所属されている弁護士の仲岡しゅんさんにご講演をいただき、町の人権講演会を開催したところでございます。

給食センター運営でございます。

こちらのほうで決算額でございますが、一重食缶丸底購入等の消耗品費でありますとか、給食センターの電気代となります。光熱水費、給食センターの裏側になります。駐車場、アスファルト敷地になるんですが、そこがちょっと傷んでおりましたので補修等を行いました。修繕費、真空冷却機の点検等の手数料、そういったところが決算額100万円以上というところになっております。

給食調理加工でございます。こちらはお手元にありますとおり、食材とガス、重油の燃料代の関係予算となりますが、このうち食糧費、材料代、購入が1,948万5,809円の決算額ということで100万円以上というところになっております。

このページにお手元ありますが、記載させていただいております、新型コロナウイルス感染症対策給食費助成金、こちらでございますが、実はこれは令和2年度の給食費の助成費では、この歳出科目によりまして保護者の皆様に一回給食費は納めていただくんですけれど、その分を助成するという形をとっておりましたが、令和4年度につきましては徴収をストップするという形で助成のほうをしております。そういった格好でいうと、令和2年度のデータがちょっと残っているというところでご理解いただければと思います。今回令和4年度のお金の流れでいきますと、先ほど私が申し上げました学校給食費納付金、こちらが保護者の皆様からいただく給食費ということになります。こちらが令和4年度助成がなかったら、この848万9,605円決算額ということで確認しておりますが、この金額に955万7,772円がのってくると、本来でしたらこの足し算がここの納付金という額でしたが、助成したことによって決算額がこうなっていると、そういったお金の流れになっているということでご理解をお願いできればと思います。

続きまして、令和3年度から令和4年度に繰り越され、令和4年度に執行しました繰越予算の関係についてご説明をさせていただきます。

繰越予算では、小学校振興費のうち、今回1階図工室と2階保健室に空調設備を設置しました生比奈小学校特別教室空調設備設置工事の費用となります。工事請負費でありますとか、横瀬小学校ブックトラックワイド等の購入等の費用となりました備品購入費、また中学校の振興費では、今回1階の技術室と1階の被服室に空調設備を設置しました勝浦中学校特別教室空調設備設置工事の費用となります。工事請負費、こちらのほうが100万円以上の決算額となっております。

マネジメントシートでございます。令和4年度の当初予算の段階で重点事業ということで上げさせていただいております事業について、説明をさせていただきます。

生比奈小学校体育館長寿命化事業でございます。

こちらはもともと去年やったかな、おととしかな、5月に屋根の一部が欠けてしまっているという報告をいただきまして、生比奈小学校体育館の屋根ですが、過去にも

アスファルトシングルといいまして、瓦ぶきのような格好の屋根だったんですが、それが取れてぺらぺらぺらぺら落ちたり、そういう長年の課題もありました。今回、大分破損がひどかったということで、抜本的に改修しますというところで取り組んだ事業でございます。

新しい議員さんには今までなかなかこんな話聞かれてないかなあと思うんですが、アスファルトシングルといって瓦ぶきの屋根だったんですが、今見ていただいたら中学校の例えば屋根みたいにガルバリウムといいまして、瓦式でなしに鉄板といいますか、そういったところで、がらっと替えております。そういったところを含めた事業ということでご理解いただければなと思います。

続きまして、横瀬小学校の体育館非構造部材耐震化工事でございます。

こちらのほうですが、非構造部材耐震化工事ということになるんですが、建物耐震化といいましたら、よくありますブレースとか入れて建物躯体そのもの、これ耐震工事です。非構造部材耐震化といいましたら、例えばつり天井でありますとか、シャンデリアでありますとか、落下物です、躯体と違うところの、つり天井、シャンデリアの電気でありますとか壁とか天井、そういったところが基本的には落ちないようにすると、ちょっと乱暴な表現なんですけど、そういった工事ということになります。今回具体的にいいましたら、横瀬小学校体育館でございますが、ステージ天井のほう、こちらのほうで落下が心配される照明器具がありましたので、そういったところを落ちないようにしております。

また、バスケットゴールも状況を確認して、なかなか危ないというところで撤去ということでしております。なお、中学校のほうも同様の工事をしまして、中学校のほうは例えばバスケットゴールは使うので取り替えでありますとか、それは状況、状況を見てということで取り組んでおります。

小学校の通信ネットワーク保守でございます。

こちらが学校のG I G Aスクール構想、こちらのほうに基づきまして、今1人1台端末でタブレットでありますとか、ネットワークを組んでおります。なかなか1年程度は保守とかも設置業者でしていただいていたんですが、その保守の保証の期間が切れたということで、費用を予算から措置しまして保守のほうをしていくというところで行った事業でございます。同様に小学校と中学校ということで取り組んでおります。

恐竜事業でございます。

先ほど、ちょっと触れさせていただきましたが、令和2年度から恐竜月間あるいは恐竜フェスティバルということで、子供さんの夏休みを考慮しまして夏場に7月から8月にかけて取り組んでおります。こういったフェスティバルを実施しておりますので、今年も予定しておりますが、実は10月15日が化石の日ということになっておりまして、それを記念しまして講演会をするというところで、地質も含めた話になると思いますが、先ほどちょっと話が出ました教育委員会に配置しておりますプロジェクトマネージャーを中心に企画をし実施を、令和4年度もしましたし5年度もまた予定をしております。

兵庫県の都市になりますが兵庫県丹波市、こちらのほうも恐竜の化石が発見されております。全国、本町も含めまして恐竜の化石が出ているところ、日本恐竜協議会だったと思うんですが、8自治体、9自治体かな、ネットワークがありまして、兵庫県丹波市もネットワーク仲間でございますが、そちらの丹波市なんですけど、毎年、竜学、私資料を作るときに一回間違うたんですけど、こちら竜のほうになります、竜学というのが、これで間違いございません。あえて竜といわせて、竜学という表現で言っております。丹波市の子供さんが来られて、本町で、いろいろあったんで結局横瀬小学校だけになったんですけど、横瀬小学校の児童の皆さんと、恐竜をきっかけに交流を行った、そういった事業になります。これが令和4年8月8日から10日にかけて、ふれあいの里一帯、そういったところで交流を深めていただきました。

恐竜の関係でございますが、プロジェクトマネージャーが学校へ行って、こういった関係の授業を行ったりというところで、ふるさと学習、こちらのほうにも令和4年度取り組みました。

また、日が近づいてきましたが、何を申しまして地元の方への配慮というか、ご迷惑をかけないというか、非常に大事かと思えます。今年度も9月20日に地元の方と話し合いをするということを予定しておりますが、令和4年度のほうでも恐竜の中で地元の方との話し合い、そういったところも取り組んだというところで実績として残っております。

続きまして、図書館の長寿命化事業でございます。

こちら4年度は結局予算を組みながら、設計業務で終わってしまいました。いろい

ろ設計のほうも難しい部分もあって、現在はこういったところに至っております。

工事は見た目のとおり、一回終了はしているんですけど、いろいろ課題もありまして、今後検討が必要な部分もありますので、またいろいろ相談させてもらえたらと思っております。

こちらの資料、大分ボリュームがあるんで、ポイントだけで説明をさせていただきます。ほかのページは大体例年のとおり、新しい議員さんはまた見ておいてもらえたらと思うんですが、うちのシステムのほうで先ほどまで見ていただきました説明書のうち教育委員会でコロナの交付金事業というのがなかなか表現が難しい、システムで出てるものなのでなかなか編集が難しいということで、事務局のほうでこういった格好でまとめております。令和4年度はコロナの交付金の関係の事業、こういったところになります。

先ほどと重複するところもあるんですが、例えば4番でしたら、予算議決をお願いしながら、結局基本的には不用だったと。この不用の経過につきましては、成人式のあれなんですけど、昨年の年末、徳島県のほうでも無償で県外から帰られる方は検査を実施しているというところで、そちらにのっかって予算は要らなかったと、そういったところでご理解をいただければなと思っております。

すみません、最後になります。修正のおわびということでお願いしたいなと思えます。

就学援助のほうですが、こちらでまとめさせていただきます。このうち、すみません、小学校の2名になっておりますが3名が正解です。6年生のほうで5名記載ですが4名ということでご理解いただければなと思えます。合計の人数は変わりません。5年生と6年生がてれこになって、申し訳ございません。

あと、中学校のほうです。校区外、以下2、2になっておりますが、1ということで、すみません、訂正のほうをお願いいたします。全部2ですが、全部1ということでお願いいたします。

基本的なあれで申し訳ございません。4が5年度ということで、年度が1つずれていたようで、4と5になります。それぞれ年度のほうは1足していただければと思えます。また、修正箇所をまとめまして議会事務局のほうへお示しさせていただきますので、申し訳ございませんが訂正のほうよろしくお願いいたします。

では、教育委員会からは詳細の説明は以上とさせていただきます。ご審議いただき認定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（松田貴志君） 以上で教育委員会関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩とします。

午後2時56分 休憩

午後4時05分 再開

○議長（松田貴志君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議会事務局関連の詳細説明を求めます。

松本議会事務局長。

○議会事務局長（松本博文君） 令和4年度一般会計歳入歳出決算主要事項説明書に基づき説明をさせていただきます。

1款議会費，1項議会費，1目議会費で，決算額が4,624万522円となっております。

主なものといたしまして，1－1議員報酬2,480万4,000円，これは議員の皆さんの4月から3月までの1年間の議員報酬でございます。

3－7期末手当706万6,560円，これは6月と12月の期末手当でございます。

4－2議員共済会負担金787万8,000円，議会議員共済会給付費負担金でございます。これは議員年金でございます。議員年金は平成26年度に廃止をされております。廃止に至った理由といたしましては，平成の大合併による議員の減，それから財政改革によります議員報酬の頭打ちなどで見通しが立たなくなったというところで，平成26年に廃止をされております。それまでに権利のある方，昭和37年にこの制度が始まっておりますので，それまで掛金を納めていただいた議員の皆さん，権利のある皆さんに対して現在も年金が支払われております。この金額というのは毎年少しずつ下がってきております。

それと次ですが，2款総務費，7項監査委員費，1目監査委員費で，監査委員関係で73万9,347円の決算額となっております。

それと事業といたしまして，女性模擬議会を開催いたしております。目的は女性も議会を通じて町民に町政への関心を高めていただくということで，女性の視点から生活に密着した課題や問題を捉え，住民の声を反映させるとともに，地域における女性

リーダーを育成する。議場におきまして本会議同様に一般質問、一般質問形式で模擬議員が質問し答弁を行って開催をいたしております。

事業の内容ですが、参加していただいた女性議員の方に記念品といたしまして、少しですが3,000円の商品券を6名の方にお渡ししております。それと模擬議会の録画をインターネットで配信をいたしております。その費用が3万7,400円ということで、全体で5万6,000円の事業費となっております。

事業費は多くはないんですけども、女性議員の方に執行部の方にもご協力をいただきいろんな質問をしていただきました。中には町の施策として事業を採用していただいた質問もあったかと思えます。それから、町議会としての考え方であるとか方向性というのを広く知っていただくことができたのではないかなというふうに思っております。私は手伝いをしただけなんですけど、いい事業だったのではないかなあというふうに思っております。それと、3年度だったんですけど、福井議員も実はこの模擬議会に参加していただいております。模擬議会が今回出馬を決意していただいたきっかけになっていたら、大変ありがたかったかなあと思っております。

議会事務局の説明は、以上でございます。

○議長（松田貴志君） 以上で議会事務局関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、休憩とします。

午後4時10分 休憩

午後4時19分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

お諮りいたします。

認定第1号、令和4年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを第二読会に付することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。本件は第二読会に付することに決定いたします。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日9月15日午前9時30分から会議を再開します。

本日はこれで散会します。

午後 4 時20分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員